

# おのまち **社協だより**

小野町社会福祉協議会  
 発行  
 R1.6.26  
 第60号

～人と人との助け合いやさしさあふれるまちづくり～



令和元年5月29日から3日間、沖縄県石垣市において、小野町民生委員児童委員と石垣市民生委員児童委員協議会との視察研修交流会が行われました。石垣市の民生員・児童委員は3団体で構成され、主な活動として、要援護者のゴミ出しによる「助け合い活動」や事例検討会・報告会、友愛訪問、障がい者との交流会、施設への訪問見学・交流会などさまざまな活動を行っています。



## 地域福祉事業のご紹介

当協議会が介護認定者に対し、在宅で快適に日常生活ができる福祉サービスを実施しています。サービスは**基本無料**でお使いいただけますので、是非ご活用ください ※一部有料にある場合があります

### 寝具丸洗い乾燥消毒サービス事業

住宅で寝たきりの方に対し、寝具の洗濯、消毒を行います。

対象者…小野町に住所がある65歳以上で要介護3以上の介護認定を受け、その状態が在宅で6ヵ月以上続いている方（年2回 6月、12月）

### 出張理髪サービス

指定理容所が利用者宅へ出張し散髪を行います。

対象者…小野町に住所がある65歳以上で要介護4以上の介護認定を受け、その状態が在宅で3ヵ月以上続いている方（年2回 5月、11月）

※お申込みにつきましては、お住いの民生委員さんまでご連絡をお願いいたします。

その他車椅子、電動ベッド、ワンタッチテントなどの貸出も行っております。詳しい内容について、当協議会までご連絡ください。

## 編集後記

5月より新たな元号として「令和」がスタートし、初めての広報誌を発行いたしました。小野社協内では、4月に新入社員の入社や異動があり各事業所で新たな体制で業務を行っております。現在、社協ホームページのリニューアルを進めており、広報紙もわかりやすくお伝えできるようにしていきたいと思っております。

### 社会福祉法人小野町社会福祉協議会

〒963-3401 田村郡小野町大字小野新町  
 字美売57番地1

TEL 0247-72-6866 FAX 0247-71-0471

MAIL [ono-shakyo@sunny.ocn.ne.jp](mailto:ono-shakyo@sunny.ocn.ne.jp)

#### ○小野町指定相談支援事業所

TEL 0247-61-6101 FAX 0247-71-0471

#### ○小野町居宅介護支援センター

TEL 0247-72-6377 FAX 0247-71-0471

#### ○小野町デイサービスセンター

TEL 0247-72-6777 FAX 0247-72-0790

#### ○小野町地域包括支援センター

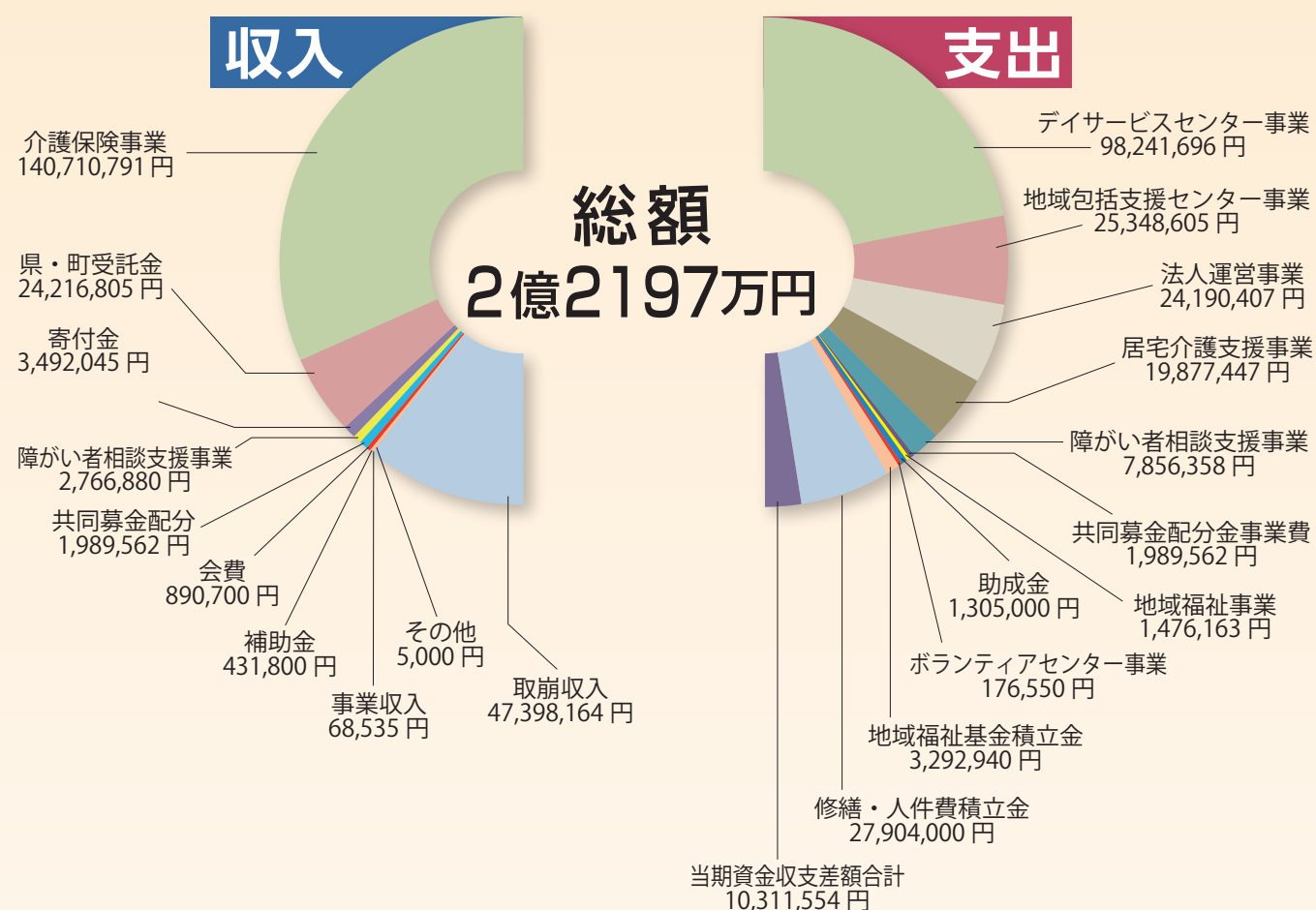
〒963-3401 田村郡小野町大字小野新町字品ノ木111  
 TEL 0247-72-2128 FAX 0247-61-6102



小野町社会福祉協議会では個人情報保護法に関して適用されている法令、国が定める方針その他の規範を遵守し、保有する個人情報の保護に努めます。



# 2019年度予算



## 《収入》

|            |                                             |
|------------|---------------------------------------------|
| 介護保険事業     | デイサービス利用料<br>居宅介護支援事業介護報酬<br>地域包括支援センター介護報酬 |
| 県・町受託金     | 地域包括支援センター事業受託金<br>相談支援事業受託金                |
| 寄付金        | 皆様方からのご寄付                                   |
| 障がい者相談支援事業 | サービス利用支援費                                   |
| 共同募金配分事業   | 県共同募金会配分金                                   |
| 会費         | 一般会費（1世帯 300 円）                             |
| 補助金        | あんしんサポート活動費助成金                              |
| 事業収入       | あんしんサポート活動費                                 |
| その他        | 預金利息等                                       |
| 取崩事業収入     | 積立金取崩収入                                     |

## 《支出》

|              |                                 |
|--------------|---------------------------------|
| デイサービスセンター事業 | デイサービスセンター運営費用                  |
| 地域包括支援センター事業 | 地域包括支援センター運営費用                  |
| 法人運営事業       | 社会福祉協議会運営費用                     |
| 居宅介護支援事業     | 居宅介護支援センター運営費用                  |
| 障がい者相談支援事業   | 障がい者相談支援事業所運営費用                 |
| 共同募金配分金事業    | 福祉団体・小中学校ボランティア活動助成金等           |
| 助成金          | 福祉関連団体への助成金                     |
| 地域福祉事業       | 寝具丸洗い乾燥消毒サービス事業<br>出張理髪サービス事業 等 |
| ボランティアセンター事業 | ボランティアセンター運営費用                  |
| 予備費          | その他事業にかかる費用                     |
| 地域福祉基金積立金    | 次期の地域福祉資金への積立                   |
| 当期資金収支差額合計   | 次期繰越                            |

# 令和元年度 事業計画 当初予算

## 基本方針

地域社会は、家族や家庭を基本とし様々な活動の場ではありますが、少子高齢化や生活様式の多様化、核家族化の進行による世帯人員の減少などにより、地域における基本的な「まとまり・つながり」を維持することが難しくなってきました。また、育児と介護など同時に複数課題を抱える状況も見受けられ、福祉ニーズも多様化・複雑化の傾向にあります。更に、生活困窮世帯など格差社会も深刻化しており、地域から孤立する例も見受けられるなど、深刻な地域課題も生じております。

この様な状況下におきまして、住み慣れた地域で自分らしく生活し続けるには、公的な制度やサービスに加え、地域や家族が果たしてきた役割を取り戻し、地域に暮らす人たちがともに支え合い地域課題を解決する基盤の再構築が必要とされます。

社会福祉協議会におきましては、地域での暮らしを継続していくために必要とされる制度支援や在宅サービスをはじめ、身近な集落単位での「お互い様」といった支え合い・助け合いの仕組みづくりに努め、住民同士の顔が見える暮らしといつまでも住み続けられる地域を共に創っていくため、地域福祉の一層の充実を図ってまいります。

通所介護事業及び居宅介護支援事業におきましては、介護保険報酬の改定、施設開所等の影響もあり引き続き厳しい状況が見込まれますが、利用者の皆様から信頼される質の高いサービスの提供と安定した経営基盤の確保に努めてまいります。

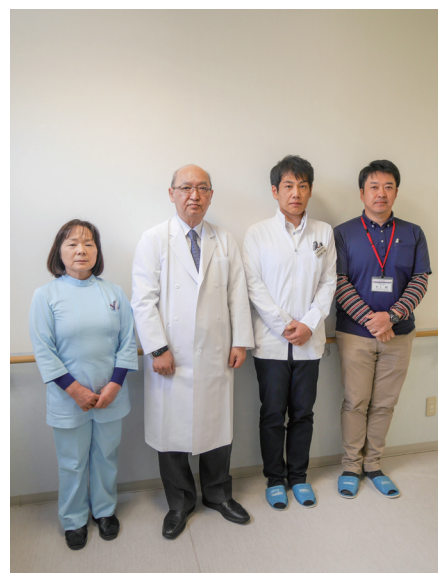
また、町から委託を受けている地域包括支援センターにつきましては、地域共生社会の実現に向け、様々な分野の課題に対応する包括的福祉サービスの支援が求められておりますので、地域住民に寄り添った運営により一層努めてまいります。



理事会の様子



# 小野町地域包括支援センター



認知症初期集中  
支援チームのメンバー

左から  
吉田三枝子さん、石塚尋郎先生  
矢内総一郎さん、村上 剛さん、

認知症初期集中支援チームとは、認知症サポート医と医療、保健、福祉に関する国家資格を有するメンバーで構成し活動しています。認知症の疑いがある方の自宅を訪問し、早期発見・早期対応を支援することで、認知症の重篤化を防ぐお手伝いをします。

## 認知症初期集中支援チーム

平成31年3月26日小野町役場分庁舎において、小野町地域包括ケアシステム推進会議が開催されました。  
この会議は多職種の協働により地域課題の把握や、問題解決の為に体制づくりなどを取り上げ、高齢者個人に対する支援の充実と、それを支える社会基盤の整備を進めていきます。



## 小野町地域包括ケアシステム



## 認知症 サポーター 養成講座

“認知症サポーター”は、何か特別なことをする人たちではありません。認知症を正しく理解し、もし身近に認知症の人がいたときにそっと見守る、そっと手助けする方が地域にたくさんいることを目指して実施しています。「こんな時どうしたらいいんだろう?」「認知症ってどんなこと?」この講義が、皆さんの疑問解決のヒントになると思います。

### 講座を受けるには?

- 一般市民向け講座  
定期的な開催。町広報、社協だより等でお知らせしますのでお申込下さい。
- 団体向け講座  
企業、自治会、PTA、お友達同士、職場、育成会など10人以上（少数は要相談）の受講申込で実施します。

### 対象者は?

- 町内在住の方、町内に通勤通学されている方
- 町内の企業、自治会、各種団体等
- 年齢は問いません

### 講座の内容は?

- 時間は60分から90分
- 認知症の理解
- 認知症の方との接し方について
- 認知症サポーターができること
- ※認知症予防の講演会ではありません



【オレンジリング】  
受講された方には、認知症サポーターの証「オレンジリング」を贈呈します。

認知症サポーター養成講座 問い合わせ先  
地域包括支援センター Tel. 72-2128

参加費は無料です

平成31年3月19日 小野町役場分庁舎において、小野町生活支援体制整備事業協議体会議が行われました。  
協議体は、おのまちあつたかサロン、ボランティア団体、シルバー人材センター、民生委員、介護保険事業所などで構成されています。協議体のメンバーと生活支援コーディネーターで、定期的な情報共有及び連携強化の場として、高齢者を支える地域の体制づくりや通いの場づくりなど、住民が担い手として参加する住民主体の活動を支援していきます。

## 生活支援整備協議体

## 祝百歳賀寿



大島 キミエさん（本町）  
平成31年2月19日



宗像 キセさん（浮金）  
令和元年5月11日

大島 キミエさん、宗像 キセさんが一〇歳の誕生日を迎えられ、親族や関係者同席のもと贈呈式が行われました。  
町からは大和田町長より賀寿と敬祝金が、福島県からは県知事賀寿と木杯が贈られ、当協議会からは花束を贈呈いたしました。

## 善意のご寄付ありがとうございました

### 篤志



大和田会長（左）に寄付を渡す  
小野町グラウンドゴルフ協会 平山会長

『社会福祉のためにお役立てください』と、社会福祉協議会に対し多くの方々より多額のご寄附をいただきました。お寄せいただいた浄財は、社会福祉事業の資金として役立たせていただきます。  
今回は平成31年2月から令和元年5月までにご寄付いただいた皆様のご芳名を掲載させていただきます。（敬称略）

### 遺志

|                           |                            |
|---------------------------|----------------------------|
| 草野 和 裕（谷津作）（故 父 草野 尚 武）   | 國府田 孝（上羽出庭）（故 母 國府田 ヒデ子）   |
| 山田 賢 二（平 館）（故 父 山田 武 ）    | 渡邊 静 夫（和名田）（故 母 渡邊 とみ子）    |
| 橋本 忠 男（湯 沢）（故 母 橋本 玉 代）   | 常恒 純 一（塩庭二区）（故 母 常恒 民子）    |
| 阿部 広 澄（小野赤沼）（故 母 石 井 ト シ） | 本間 孝 雄（吉野辺）（故 父 本間 猛 ）     |
| 木村 寿 満（夏 井）（故 父 木村 錦 功）   | 佐藤 博 信（和名田）（故祖父 佐藤 清 信）    |
| 橋本 厚 司（本 町）（故 父 橋本 喜八郎）   | 生天目 孝 敏（浮 金）（故 父 生天目 定 義）  |
| 白岩 秀 夫（塩庭一區）（故義父 白岩 武 夫）  | 渡邊 直 栄（仲 町）（故祖母 渡邊 房 江）    |
| 館川 秀 雄（吉野辺）（故 母 館川 マ サ）   | 西 牧 泰 弘（上羽出庭）（故祖母 西 牧 フクヨ） |
| 管野 進（本 町）（故 母 管野 ツヤ子）     | 草野 賢 一（皮籠石）（故 父 草野 彰 一）    |
| 中野 淳 之（皮籠石）（故祖父 中野 礎 二）   | 白石 弘 一（平 館）（故 父 白石 弘 ）     |
| 上遠野 聡（本 町）（故 父 上遠野 眞 ）    | 館川 明（吉野辺）（故 母 館川 フ サ）      |
| 吉田 富美子（南田原井）（故義母 吉田 久 子）  | 長 窪 和 広（飯豊中）（故 父 長 窪 誠 ）   |
| 水野 長 治（皮籠石）（故 父 水野 好 正）   | 吉田 和 史（上羽出庭）（故 父 吉田 良 重）   |
| 吉田 昌 弘（小野山神）（故 父 吉田 太 一）  | 吉田 勝 司（本 町）（故 父 吉田 勝 美）    |
| 先崎 宗 利（仲 町）（故 母 先崎 ト ミ）   | 石井 尚 子（谷津作）（故 母 石井 征 江）    |
| 佐藤 正 人（浮 金）（故 父 佐藤 邦 方）   | 緑川 信 義（仲 町）（故 父 緑川 儀 一）    |
| 渡邊 み き（谷津作）（故 父 佐藤 鈴 雄）   | 像 真 広（飯豊上）（故 母 宗 像 伊津子）    |
|                           | 堂山 徹（反 町）（故 父 堂山 紀 夫）      |
|                           | 村上 泰 啓（南田原井）（故 母 村上 タ ミ）   |
|                           | 久野 百合子（飯豊上）（故義母 久野 ハルヨ）    |

お詫びと  
訂 正

おのまち社協だより59号3ページのご寄付の記事に誤りがありましたので、訂正してお詫び申し上げます。  
（正）故 母 大千里 りい （誤）故伯母 大千里 りい



## デイサービスセンター通信



### 手作りおやつ

午後のおやつタイムのお菓子を利用者みなさんと協力して作りました。今回はクレープを作り、焼き・冷ます・クリームぬり・分けるを利用者の方にやっていただきました。みなさん「おかわり」「もう一回やりたい」と好評をいただき、職員も試食させていただきとてもおいしかったです。



### 買い物ツアー

野外活動の一環として、ヨークベニマルに買い物へ出かけました。利用者の方々は、「楽しかった」「久しぶりにきたね」「使いすぎちゃった!!笑」など多数のコメントをいただきました。



### 家族懇談会

3月15日（金）ご家族との懇談会を開催しました。デイサービスでの過ごされている状況の説明やご家族の皆さんと職員による情報交換が行われました。



### さくら見学会



## 利用者作品展



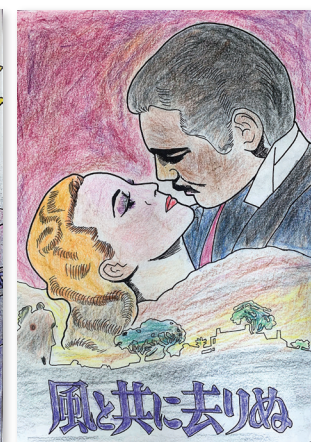
秋田 サタ 様作



古川 フヨ 様作



西牧 広子 様作



常恒 好子 様作

## 日本赤十字社にご協力ありがとうございました

赤十字事業には、皆さまからあたたかいご理解・ご協力をいただきありがとうございます。日赤社資は、災害救護・医療事業・血液事業・赤十字奉仕団活動・各種講習会や国際活動などに有効に活用されます。

これからも、ご理解・ご協力をいただきますようお願い申し上げます。

### 日赤社資の流れ

皆様からいただいた日赤社資

日本赤十字社へ送付



- 国内災害救護
- 国際活動
- 血液事業
- 赤十字病院
- 救急法等の講習会
- 看護師等の育成
- 社会福祉
- 青少年赤十字
- 赤十字ボランティア



## ボランティアセンター通信

### 日赤奉仕団すみれ会

小野町日赤奉仕団すみれ会さんは昭和58年4月に結成され、町内福祉施設の慰問や施設利用者との交流など、小野町に根ざした活動をされています。また、東日本大震災の際には炊き出しや避難された方への支援活動など精力的に活動されています。

すみれ会さんに関する詳しい情報は会長の草野紀氏（☎72-4008）までお問い合わせください。



## ボランティア活動紹介



あおぞら保育園 様



小野まち子 様



琴城流大正琴  
小町さくら会 様



飯豊愛好会 様

## サマーショートボランティア

高校生を対象に、夏休みの期間を利用して、小野町内の福祉施設や保育園で3日間のボランティア体験を行うサマーショートボランティアスクールを開講します。

## ボランティア募集

ボランティア活動を始めたい方、すでに活動をしている方のボランティア登録の受付を随時行なっています。

困ったことがあれば是非ボランティアセンターにご相談ください！皆さんのペースに合わせて活動ができるよう調整をいたします。

## ボランティア活動保険

ボランティア活動保険はボランティアがボランティア活動中の急激かつ偶然な外来の事故によりケガをされた場合や、偶然な事故により他人にケガをさせたり、他人の物をこわしたことで法律上の賠償責任を負われた場合に保険金をお支払いします。

- ◆ボランティア自身の食中毒（O-157 など）や特定感染症も補償します。
- ◆熱中症（日射病や熱射病）も基本タイプで補償の対象となります。
- ◆天災タイプでは、基本タイプにおける補償に加え、天災（地震、噴火または津波）によるケガも補償します。（賠償責任の補償は基本タイプと同じです。）